

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成25年11月7日(2013.11.7)

【公表番号】特表2013-505442(P2013-505442A)

【公表日】平成25年2月14日(2013.2.14)

【年通号数】公開・登録公報2013-008

【出願番号】特願2012-529753(P2012-529753)

【国際特許分類】

G 01 N 35/02 (2006.01)

G 01 N 37/00 (2006.01)

G 01 N 21/64 (2006.01)

C 12 M 1/00 (2006.01)

【F I】

G 01 N 35/02 A

G 01 N 37/00 1 0 2

G 01 N 21/64 F

C 12 M 1/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月20日(2013.9.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

マイクロアレイベースサンプル分析(MBSA)システムであって：

交換可能なカートリッジが反応チャンバーおよびマイクロアレイを収容する着脱式、交換可能なサンプル分析ユニットを受容するよう構成されることを特徴とする前記の交換可能なカートリッジを受容するよう適合化されたカートリッジホルダー；

流動物の流動を制御する流動制御サブシステム；および

マイクロアレイの画像をキャプチャーするよう構成された光学サブシステムを含む前記MBSAシステム。

【請求項2】

請求項1に記載のMBSAシステムであって：

反応処理中に前記反応チャンバーにおいて温度を制御するよう構成されたサーモサイクリングシステムをさらに含む前記MBSAシステム。

【請求項3】

請求項2に記載のMBSAシステムであって、前記サーモサイクリングシステムが互いに向かい合う2個の柔軟性囊を含む囊状サーモサイクラーを含むことを特徴とする前記MBSAシステム。

【請求項4】

請求項1に記載のMBSAシステムであって、前記光学サブシステムがレーザー光源を含むことを特徴とする前記MBSAシステム。

【請求項5】

請求項1に記載のMBSAシステムであって、前記光学サブシステムが高輝度LED光源を含むことを特徴とする前記MBSAシステム。

【請求項6】

請求項 1 に記載の M B S A システムであって、前記光学サブシステムが蛍光撮像および蛍光非依存的撮像ができることを特徴とする前記 M B S A システム。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の M B S A システムであって、前記光学サブシステムが蛍光撮像のための第 1 の光源および蛍光非依存的撮像のための第 2 の光源を含むことを特徴とする前記 M B S A システム。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の M B S A システムであって、前記第 2 の光源が発光ダイオード (L E D) であることを特徴とする M B S A システム。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の M B S A システムであって、前記 L E D が反射光の暗視野照明を目的として構成されることを特徴とする M B S A システム。

【請求項 10】

請求項 8 に記載の M B S A システムであって、前記 L E D が透過光の傾斜照明を目的として構成されることを特徴とする M B S A システム。